

## 44 途上国での効率的な農産物・食品の供給体制の構築等（ODA） 【2,828（2,780）百万円】

### 対策のポイント

世界の食料安全保障に貢献するため、途上国のフードバリューチェーン構築支援、飢餓・貧困対策、気候変動等地球規模の課題への対応等の国際協力を実施します。

### <背景／課題>

- ・世界の栄養不足人口が約8億人である中、食料安全保障の確保に貢献するため、生産・加工・流通・消費に至る「フードバリューチェーン」の構築を通じた所得向上やフードロス削減を図るとともに、農林水産業支援を通じた飢餓・貧困の解消を進めることが重要です。
- ・農林水産業への悪影響を及ぼす気候変動や越境性感染症等地球規模の課題への対応が必要です。

### 政策目標

- 途上国での効率的な農産物・食品の供給体制の確立の推進
- 飢餓・貧困対策への貢献
- 気候変動や越境性感染症等地球規模の課題への適切な対応

### <主な内容>

1. 途上国におけるフードバリューチェーンの構築支援 1,190（941）百万円
  - (1) 国際機関や民間企業等と連携し、途上国におけるフードバリューチェーン構築に係る課題分析や実証プロジェクト等を実施します。また、品種開発、農業生産技術や食品の品質・安全性の確保等、我が国の優れた技術を導入・活用する取組を支援します。
  - (2) フードバリューチェーン構築に取り組む現地の人材育成を支援します。
  - (3) 食品安全等に係る国際基準への調和を支援し、食産業のビジネス環境整備を推進します。  
〔事業実施主体：FAO（国際連合食糧農業機関）、ASEAN事務局、民間団体等〕
2. 飢餓・貧困対策への貢献 382（441）百万円
  - (1) 平成30年までにアフリカのコメ生産を倍増（1,400万t→2,800万t）すべく、稲作生産基盤の復旧や現地に適した水稻栽培技術の実証・普及等を支援します。
  - (2) 途上国の農業研究の能力向上及びアフリカのイモ・マメの増産研究等を支援します。  
〔事業実施主体：WFP（国連世界食糧計画）、CGIAR（国際農業研究協議グループ）等〕
3. 地球規模の課題への適切な対応 1,256（1,398）百万円
  - (1) 気候変動等への対策として、違法伐採の防止や持続可能な森林経営のための取組や、気候変動に適応した灌漑水管理・施設整備等の取組を支援します。
  - (2) アジア各国における口蹄疫や鳥インフルエンザ等の越境性感染症対策を推進します。
  - (3) 途上国や地域漁業管理機関と協力し、マグロ等水産資源の持続的利用を推進します。
  - (4) 東アジア地域における大規模災害等に備えるための緊急米備蓄体制確立を支援します。  
〔事業実施主体：OIE（国際獣疫事務局）、ASEAN事務局、民間団体等〕

[お問い合わせ先：大臣官房国際部国際協力課（03-3502-5913）]